

平成24年度福岡県高圧ガス保安技術継承講座 (一般製造)

平成25年1月29日

日 時：平成25年1月23日(木) 13:30～16:35
場 所：(株)エア・ガシズ北九州(北九州市八幡西区築地町16番60号)
参加者：50名
講座内容：① 事故事例の紹介(座学)
② CE自主検査実演(実地)
③ 充填時の安全対策(実地)

座学の「事故事例の紹介」では超低温、火災及び圧力の3つの危険性について話していただきました。動画や写真が多く、受講者からは大変好評でした。特に超低温による凍傷の症例は受講者の印象に強く残ったようでした。

「CE自主検査実演」では圧力計の校正検査と安全弁の作動検査実演の後に、液化窒素の極低温実験を行いました。受講者参加でゴムボールや花、バナナを液化窒素に浸し、極低温下での物性の変化を確認しました。

また、「充填時の安全対策」では、ポンプの低温脆性防止措置と充填所での安全対策について説明をいただきました。(株)エア・ガシズ北九州様では法律以上に厳しい社内基準で安全対策をおこなっており、受講者にとっては事業所の安全対策の参考となる内容だったようです。

受講生の皆様、講師、スタッフの方々大変お疲れ様でした。

また、今回ご協力をいただきましたエア・リキードグループの皆様ありがとうございました。



開会式



事故事例の紹介



CE 自主検査実演



液化窒素の極低温実験



充填時の安全対策



閉会式